

令和3年度釜石市スポーツ推進課 事業報告

No.	事業名	結果
1	友好都市(東海市・袋井市)ラグビー交流事業	姉妹都市の愛知県東海市や静岡県袋井市の児童とラグビー交流を通じて相互の交流と親睦を深める目的で計画していたが、令和3年8月に全国的に新型コロナウイルス感染が拡大し東海市及び袋井市では緊急事態宣言等が発令され、岩手県においてもまん延防止等重点措置の要請もあったことから、参加児童の安全確保を優先し事業を中止とした。
2	ラグビーによる人材育成事業	市内におけるラグビー競技の普及促進に繋がる、ラグビー教室等の取り組みに対する支援により、競技の活性化を図る。 〔時期〕 通年 〔会場〕 市内体育施設・市内校/園内 ＜22年2月末時点での実績＞ 実施回数：5回 実施校数/学年数：3校1園/11学年 参加人数：219名 実施場所：釜石鵜住居復興スタジアム/市民体育館/校内 中止件数：1回/1校/4学年。
3	第12回仙人峠マラソン大会	当大会は全国大会のためこれまでも多くの地域からの参加があったもの。全国規模の大会の為、毎年7月には応募を始めるが <u>コロナ禍の影響により中止</u> とした。
4	富山県朝日町ビーチボール交流事業	当大会(競技)は、友好都市富山県朝日町の発祥であり、毎年釜石市ビーチボール協会が継続的に参加しており、今年度も参加準備を進めていたが、大会主催者より、 <u>コロナ禍の影響による中止</u> の通知があり、参加を断念した。
5	第47回釜石健康マラソン大会	当大会の参加募集時に、新型コロナウイルス感染症拡大防止による岩手県独自の緊急事態宣言が発令されたことにより、参加者の安全確保のため中止とした。 〔時期〕 R3.10.9(土) 〔場所〕 鵜住居復興スタジアム 〔種目〕 ①マラソン：3.2km、2.3km、1.5km、400m(幼児の部) ②リレー：100m×4ほか 〔結果〕 中止
6	健康づくりによる復興コミュニティ形成支援事業	コロナ禍により通常通りの事業実施が困難な中、対策を講じながら、市内公民館等を中心に市内約330回の健康教室を実施。コロナ禍で運動機会が減少する中、市民の心身の健康維持に大きく寄与したと言える。 〔時期〕 通年 〔場所〕 復興住宅・各地区公民館ほか 〔対象〕 地域住民 開催回数：334回 参加者数：4,258人
7	釜石市体育協会補助金助成事業	今年度は例年の活動とは若干ことなり、コロナ禍による感染拡大防止策を講じるなど各競技団体及びスポーツ少年団の指針となる活動が中心となった。

No.	事業名	結 果
		その他、体育協会主催による釜石体育賞は開催し、栄光賞 1 名の他 19 名 3 団体が受賞された。
8	各種スポーツ団体 大会等助成事業	新型コロナ感染拡大防止により釜石はまゆりトライアスロン国際大会は中止となったが、釜石オープンウォータースイミング大会は主催により、感染防止策を徹底し緊急事態宣言地域在住以外の参加のみとするなど工夫し実施された。
9	スポーツ情報提供事業	昨年度に新たな施設が完成されたことに伴い、市内スポーツ施設のHPを一新した。閲覧者に分かりやすく、イメージしやすい内容に心がけ広く周知することが出来た。
10	いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント開催事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止並びにご来場いただく方に安全安心にイベントを楽しんでいただくため、入場を県内にお住まいの方に限定させていただくとともに、メモリアルマッチの観戦者をスタンド定員 6,000 名の2分の1、3,000 名を上限に設定。ご来場された方からは、「ラグビーの熱を感じ、元気をもらった」とか「大勢の人が集い嬉しい」といった声をいただいた。</p> <p>〔時期〕 R3.10.9（土）10（日）</p> <p>〔場所〕 鶴住居復興スタジアム・市民ホール</p> <p>〔内容〕・釜石シーウェイブス対コベルコ神戸（25-40）</p> <p>〔入場者数〕 2,085 人 （ファンゾーン：2,445 人）</p>
11	釜石 ラグビィグドリーム 2021	<p>静岡ブルーレヴスラグビィスクールと釜石シーウェイブスアカデミーの中学生同市の絆マッチを中心に、ラグビーを通じた交流・おもてなしイベントを開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための措置を講じつつ、イベントを開催し、約 1,000 名に入場いただいた。また、YouTube 登録チャンネル「ラグビーのまち釜石」にてライブ中継を実施した。</p> <p>〔実施主体〕 ラグビィグドリーム実行委員会</p> <p>〔時期〕 11 月 28 日（日）</p> <p>〔場所〕 釜石鶴住居復興スタジアム</p>
12	スポーツ合宿誘致 促進事業	<p>令和 2 年度より新規事業として始まったが、セールスや RWC2019 の開催地であることから、ほぼラグビー競技ではあるが一定の合宿池入れが出来た。</p> <p>〔団台数〕：13 団体</p> <p>〔競 技〕：ラグビー、バスケット</p> <p>〔参加者数〕：547 名</p> <p>〔宿泊数〕：1365 泊（延べ）</p>

令和4年度事業計画

1. 運営方針

スポーツの推進については、スポーツ施設が一定整備されたことや、世界規模大会のオリンピックやラグビーワールドカップの開催に伴い、市民のスポーツに対する関心や期待は一層高まっています。

これまで同様にスポーツ施設の有効利用なども見据えながら、当市の自然環境や世界遺産登録である「橋野鉄鉱山」をはじめとする歴史・文化などを素材として取り入れることで「スポーツ資源」と「観光資源」の融合を図り、交流人口の拡大や地域経済への波及効果など、新たな地域の価値を創出する「スポーツツーリズム」の推進に引き続き取り組みます。

令和2年から、新型コロナウイルスの感染拡大により、各種スポーツイベントが中止となっておりますが、今後は感染拡大防止策を講じるなど、安心して参加できる環境を整えながら、各種イベントを実施してまいります。

また、コロナ禍により市民のスポーツに対する環境も変化していることから、安心・安全・健康な生活環境を整える必要性があり、釜石市スポーツ推進委員協議会、釜石市体育協会等の協力を得て、誰もが取り組めるニュースポーツや軽運動の普及に努めながら、子どもから高齢者までの運動する機会の提供とともに、運動を通じたコミュニティづくりを推進します。

競技スポーツについては、釜石シーウェイブスラグビーフットボールクラブをはじめ関係団体との連携を強化し、「ラグビーのまち」として更なるラグビーの振興を図るとともに、各種スポーツ団体や釜石市体育協会などと連携し、各競技の選手強化と育成に努めます。

また、将来的な競技スポーツの振興も視野に、人口減少・少子化によって団体が減少しているスポーツ少年団などの活動も支援します。

2. 重点目標

- (1) 市民の運動不足解消や健康増進のため、幅広くスポーツに親しむことができるような動機づけや機会の創出を図る。
- (2) 市全体や県レベルのイベントを開催して交流を促進すると同時に、市民に希望をもたらす復興や地域の光となるような大規模スポーツ大会の開催に取り組む。
- (3) 震災からの復興の過程の中、次代を担う子どもたちが生涯にわたってスポーツに親しみ、また幼保、小、中、高とスムーズに接続することで、心身の基礎づくりや体力・運動機能の向上を目指す。
- (4) 体育施設の復旧を推進し、いつでも、どこでも、誰もが、健康に暮らせるまちづくりに努める。
- (5) 体育施設の利活用を念頭に、施設・自然・観光を素材とした交流人口の増加を図る。

3. 事業計画

1. 学齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
市民スポーツの振興	友好都市（東海市・袋井市）ラグビー交流事業	姉妹都市の愛知県東海市や静岡県袋井市の児童とラグビー交流を開催することで、相互の交流と親睦を深める。	1年おきで開催地を入れ替えながら、2年1種目を原則とした交流試合の開催に対する補助金を交付。R4年度は、当市においてラグビー競技を種目として、東海市、袋井市の3市の交流を予定。 〔実施主体〕 釜石市 〔時期〕 9月23日（金祝）25日（日） 〔場所〕 鶴住居復興スタジアム うのすまイトモス 他 〔対象〕 東海市、袋井市、当市の小学生
	【成果と課題】		
ラグビーワールドカップ2019レガシーへの対応	ラグビーによる人材育成事業	ラグビーという地域資源を活用し、将来を担う人材を育成するとともに、競技の普及促進を図る。	児童・生徒を対象としたラグビー教室の開催。 〔時期〕 通年 〔実施場所〕 釜石鶴住居復興スタジアム／市民体育館／各学校
	【成果と課題】		

2. 成人期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第13回仙人峠マラソン大会	仙人峠の地理的特徴を活用した、箱根駅伝に匹敵する難関マラソン大会の開催により、甲西地区のにぎわい創出やスポーツによる活性化を図る。	これまでは、全国から募集をし、前夜祭も含み盛大に実施していたが、コロナ禍により県内在住の方のみを対象として大会規模を若干縮小し開催予定。 〔時 期〕 10月30日（日） 〔場 所〕 旧釜石鉱山事務所周辺 〔コース〕 ①峠コース(17.2Km) ②10km コース 〔部 門〕 男女年齢別 11 部門 〔対 象〕 大会当日満 16 歳以上の男女
	【成果と課題】 <u>コロナ禍により中止</u>		
市民スポーツの振興	富山県朝日町ビーチボール交流事業	友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。	釜石市からチームを派遣し、交流と親睦を深める。 〔時 期〕 9月10日（土）11日（日） 〔場 所〕 朝日町文化体育センター 〔大会名〕 第37回全国ビーチボール競技大会
	【成果と課題】 <u>コロナ禍により中止</u>		

3. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第 48 回釜石健康マラソン大会	スポーツに親しむ機会の創出と、健康増進の意識向上を図る。	市民参加型年齢別のマラソン大会を開催する。 〔時期〕 10月8日(土) 〔場所〕 鶴住居復興スタジアム 〔種目〕 ①マラソン：3.2km、2.3km、1.5km、400m(幼児の部) ②リレー：100m×4 ほか 〔部門〕 男女年齢別 20 部門 〔対象〕 参加希望者(年齢・性別等不問)
	【成果と課題】		
	ラグビーメモリアルイベント開催事業	ラグビーワールドカップ2019日本大会のレガシー継承と、「ラグビーのまち釜石」の定着及び情報発信を行う。	1. ラグビィグドリーム事業 釜石シーウェイブス RFC の試合を中心としたイベントの実施 (1)時期 10月(予定) (2)場所 釜石鶴住居復興スタジアム 2. 釜石絆の日開催事業 ラグビーの試合の開催及び子どもたちの交流事業など (1)時期 9月(予定) (2)場所 釜石鶴住居復興スタジアム 3. いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント実行委員会事業 ナミビア・カナダ両国との交流事業 を中心に内容は実行委で今後調整。
市民スポーツの振興	【成果と課題】		
	健康づくりによる復興コミュニティ形成支援事業	ニュースポーツや軽体操など、高齢者を中心に誰でもできる運動を指導することにより、市民の身体健康維持増進と、ストレスの軽減や、生きがいづくりへの支援、ひきこもりの防止など、こころの健康維持増進を図る。	これまで仮設住宅団地や復興住宅等を中心に、運動体力維持活動支援策として講師派遣事業を実施し、ニュースポーツ等を取り入れた健康体操を行っていたが、現在は公民館を中心に全市民を意識し事業を展開している。 〔時期〕 通年 〔場所〕 復興住宅・各地区公民館ほか 〔対象〕 地域住民
	【成果と課題】		
市民スポーツの振興	第 4 回釜石市公民館対抗ニュースポーツ交流大会	ニュースポーツを通じて市民の健康維持増進への関心を高めてもらうことや、他地域のとう交流の場を創出。	各公民館から 15 名程度でチームを構成し 3 種目のニュースポーツ対抗戦を行い、交流と親睦を深める。 〔時期〕 12月3日(土) 予定 〔場所〕 市民体育館
	【成果と課題】		

4. 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
関係団体との連携	釜石市体育協会補助金助成事業	市内各競技団体及びスポーツ少年団本部を通じての、競技団体の連携による活動の活性化を図る。	釜石市体育協会の運営支援として事業費及び人件費等を補助する。
	【成果と課題】		
	各種スポーツ団体大会等助成事業	県大会規模以上のスポーツ大会の誘致を促進して交流人口の拡大を図る。また、全国で行われるスポーツ大会に参加し釜石市のPRと市民のスポーツ向上に寄与する。	釜石市体育協会及び釜石市体育協会への加盟団体、大会実行委員会、各種競技団体が行うスポーツ大会に要する経費に対し、補助金を交付する。 【主な助成事業】 ・釜石はまゆりトライアスロン国際大会 中止 ・釜石オープンウォータースイミング大会 開催：7月31日(日) 参加者数：230人
【成果と課題】			
スポーツ情報の提供	スポーツ情報提供事業	スポーツに関する情報発信を行うことで、各種事業の参加拡大や生涯スポーツへのきっかけづくりを図る。	市ホームページへの記事掲載、体育施設等への掲示、各種催事の報道機関への情報提供等を行う。 〔時期〕 通年 〔対象〕 一般市民ほか
	【成果と課題】		